

第1回「あったかまつり」開催される！！

11月24日、わが宮崎中学校区地域教育会議主催「第1回あったかまつり」が宮崎中学校で開催されました。「あったかまつり」って何？と思われた方々も多いのではないかと思います。それもそのはず、今回が記念すべき第1回、地域の皆さまとのふれあいを通じて、大人も子どもも心が温かくなるようにとの願いを込めて立ち上げた「あったかまつり」。

当日はこの冬一番の寒さでしたが、会場にはイベント参加者と地域の皆さまとのふれあい、在校生、卒業生を含めた楽しい出会いが「あったかな」空気を運んでいました。

今回初めての企画にもかかわらず、模擬店、フリーマーケット、体験コーナー、イベントコーナーに多くの方が参加してくださいました。



イベントコーナーでは、寒さを吹き飛ばす元気いっぱいな馬絹・小台と有馬子ども会の「ロックソーラン」からスタートしました。

そして、会場いっぱいに温かな空気をはこぶ「星の光合唱団」の素敵な歌声が、来場者の心に響きました。

普段体育館で行っている「ユニサイクル野川」の子どもたちの、屋外会場という不慣れさを克服した一生懸命な演技には、大きな拍手が送られました。

一方、会場に大きな元気を与えてくれた川崎北高等学校「吹奏楽部」の力強い演奏と素敵なハーモニー。「美女と野獣」「トトロ」など誰もが知っている演奏には、アンコールの大きな声が何度も飛び交い、演奏者のちょっと戸惑った表情が印象的でした。

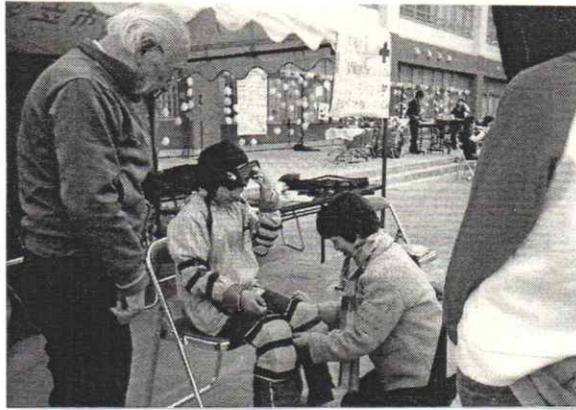
そして、迫力ある「大塚太鼓」。小学校低学年から60歳代の幅広い年齢層で構成されたなかに、元気いっぱいの女性の姿には、会場から「へー！！すごい！！」の声が上がっていました。

まさにイベント会場から会場全体に「ふれあい」の空気が流れ、一生懸命って素敵だなと思わせる出演者の演技でした。

今回、こうした地域とのふれあいと共に、高齢者の方の生活実感を体験する場所として、日本赤十字社神奈川県支部の小室課長さんを始めとするボランティアの方々のご支援で「高齢者疑似体験」コーナーを設置しました。

肘、膝におもりの入った装具と共に視野を狭くする眼鏡、耳栓をつけ、前かがみ姿勢で歩く体験をした小学生の「大変、つらい」の声に、参加者ひとり一人が高齢者の方の負担の大きさを実感しました。

そして、「勇気を持ってお年寄りに声を掛けていきたい」「お年寄りの手助けをしたい」との声に代表されるように、高齢者に対する接し方が変わっていくような気がしました。



会場の一角では、地域の皆さんが出店した身体が温まる豚汁などの模擬店が大盛況で、ほとんどの店が完売という大賑わいでした。特に「おやじの会」有志と中学校、小学校の校長を始めとする先生方で出店した「うどんコーナー」では先生と卒業生が近況を語り合い、「がんばれよ」「何かあったら学校にこいよ」との激励の声と、笑い声が巻き起こり、「あったかまつり」を物語るふれあいがありました。

一方、体験コーナーでは丸太切り、竹とんぼ作り、思い出となる似顔絵、また700本近く用意した風船が全てなくなったというアート風船作り、携帯ストラップにチャレンジしたビーズアクセサリー作りなどに多くの子どもたちが嬉々として取り組んでいました。



そして製作を通じて地域の方と子どもたちが上手に作ろうと協力する微笑ましい光景が見られました。

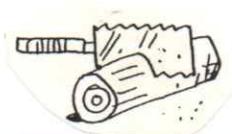
また、校庭の真ん中で行われたフリーマーケットでは、出店主と地域の人との間で真剣な値段交渉の火花(?)があちこちで上がっていました。

まつりの最中、ひとつのテーブルに女の子とお年寄りが、楽しそうに話をしている姿がありました。尋ねると、ここで知り合ったとのこと。「ここに来て、こんなふれあいがあるとは思っていなかった。」この言葉は主催者にとって、何よりも心温まる一言でした。

青少年による犯罪が取り上げられるなか、未来の子どもたちのために、大人が出来ることは何か？身近なことから、はじめの一步の気持ちで企画し、準備を重ねてきた「第1回あったかまつり」。

同じ地域に住む老若男女がどこかでふれあい、他者に関心を持つことが地域全体の教育環境向上につながると思います。その基本は、私たち大人の行動にあるのではないのでしょうか。

「大人が変われば、子どもも変わる」。地域の皆さまのご理解、ご支援、そしてご協力を今後とも宜しく願います。そして、来年の「第2回あったかまつり」にも是非おこしく下さい。



最後に、試験前にも関わらず早く会場設営など準備に協力をいただいた宮崎中学校のサッカー部、バレー部の皆さんや先生方の「あったかな気持ち」に心から感謝します。本当にありがとうございました。

年末年始の特別警戒発令中

新聞、広報等で取り上げられていますが、12月1日から「年末年始特別警戒」が始まりました。今年度は街頭犯罪等抑止総合対策の締めくくりとして、前倒しでスタートしました。路上強盗やひったくり等の予防、摘発に努めるとのことです。

宮前区の最近の事件発生件数は警察及び、地域の防犯協力による抑止効果により少し減っていますが、年末年始は一層の注意が必要です。

11月には7件の「ひったくり」が区内で発生しました。また、忘年会シーズンの年末には、特に下車駅周辺の事件の多発が予想されます。

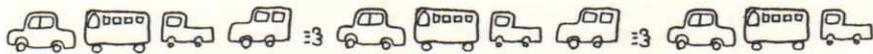
具体的な予防例としては、バック類は車道と反対側に持つか、しっかり抱えて持つこと！これが最大の予防となります。また、自転車利用時には防犯ネットをかごに架けることも大切です。自転車用の防犯ネットを宮前平駅交番、鷺沼駅前交番、そして馬絹交番で無料で配布します。数に限りがありますが、必要と思われる方は早めに各交番へお尋ねください。

次に「自転車・バイク盗難」は駅周辺で集中して発生しています。平成14年度の調査によれば、鷺沼駅周辺で2日に1件、宮前平及び宮崎台駅周辺では5日1件の割合で盗難が発生しています。大変驚くべき件数です。

対策としては、U字ロックやチェーン錠など2箇所以上施錠することが、一番の対策です。「自分の愛車は自分で守る」という心構えが大切です。

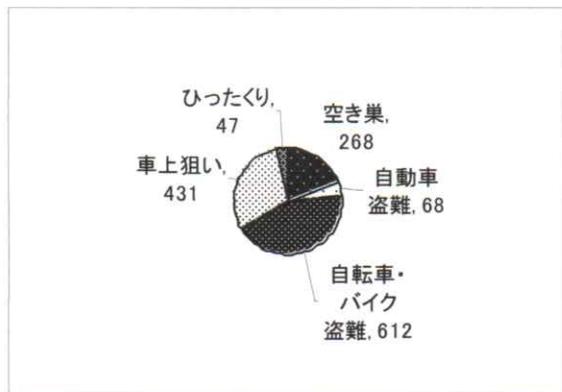
それと意外に多いのが「車上狙い」です。特に有馬、馬絹地区は区内有数の多発地区です。ご注意ください。具体的にはゴルフバック狙いが多いとのこと。大事なゴルフクラブです。ご自身の自己管理が大切です。

こうした犯罪から自分を守る秘訣は、常に防犯意識を持ち、自分は大丈夫といった感覚をなくすることです。「出かける前には、まず注意！！」防犯意識が大切です。

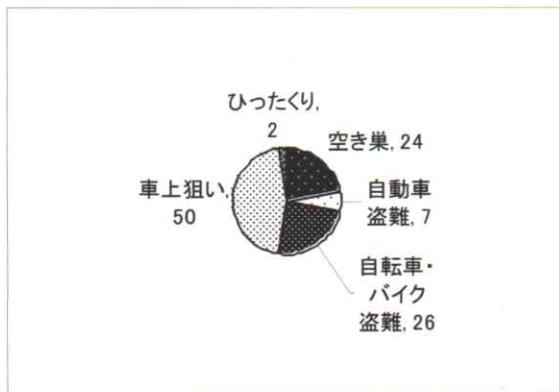


(参考資料 : 宮前区事件発生状況/宮前警察署資料)

宮前区全体



馬絹地区



*** Petit Column ***

「あったかまつり」が終わって。

時々寒風にあおられた11月24日「第1回あったかまつり」が宮崎中学校校庭で、熱心な役員、係りの素晴らしい相互協力と、多くの参加者を得て、無事に終了することができました。協力団体の熱い思いと創意による美味しい食べ物を味わうこともできました。一方、フリーマーケットでは格安で日用品を求めることもできた。また、日常生活の中では体験できない「物づくり」のコーナーでは作る喜びを味わうことができました。本会で特に注目したいのは、イベントコーナーであろう。川崎北高校生のすばらしい吹奏楽の演奏、大きく響きわたった大塚太鼓の元気さ、子ども会のロックソーランや星の光合唱団のよいリズムの歌声、そして日赤神奈川支部の協力による高齢者疑似体験コーナーでは、目や脚の不自由な身障者や高齢者たちが、いかに不自由な思いで過ごしておられるか、私たち健常者が体験できたのも「思いやり」の心を一段と深めることができたと思う。校庭の一隅では一輪車演技の実演等で子どもたちの関心を深めることができた。市内の学校には見られない新しいタイプの地域教育にふさわしい「ふれあい会」であった。テーマの「あったかまつり」は温もりのあるお手本であったと言っても過言ではない。

中国の言葉に「楽哉無事」楽しいかな一事もなし、と読むとおり、何と楽しいことではないか、困った事は一つもなかった。まさにタイトルのように「あったかまつり」であった。次回も是非ご期待下さい。

(及川 利男)

広報紙「萌」に対するご意見、
ご感想はこちらへ!!

Fax 044-855-1481

INFORMATION



卒業式日程

3月11日(木) 宮崎中学校
3月19日(金) 宮崎小学校
梶ヶ谷小学校
西梶ヶ谷小学校

青少年の家からのお知らせ

3月7日(日) 10:00~15:30
「青少年の家 フェスティバル」

宮崎中学校区地域教育会議へのご意見、ご要望を
お待ちしております。

〒216-0033 川崎市宮前区宮崎107
宮崎中学校内 地域教育会議事務局

地域教育委員会からのお知らせ

1月23日(金) 19:00~
2月21日(土) 13:00~
の予定で宮崎中学校特別活動室において2
回連続で「地域で叱る、地域でしつける」
をテーマにした座談会を開催します。お時
間のある方は是非ご参加下さい。沢山の
方々のご参加をお待ちしています。尚、詳
細は追ってご連絡します。

▼△▼△ 編集後記 ▼△▼△

今年も残りわずかとなりました。二学期は、学校、地域共に行事が多く、皆様もお忙しい毎日を過ごされたことと思います。私たち地域教育会議でも「第1回あったかまつり」に取り組み、学校・地域の皆様にはお忙しい中、多大なご協力を頂き、盛況のうちに終えることができました。

今回の「萌」はこの「第1回あったかまつり」を中心にお届けする事になりました。また、連載記事の他、地域の情報を取材、掲載し充実した9号となりました。

今後も皆様の情報をお待ちしておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。